

財政のはなし

令和3年度 川崎市 財政読本

～「最幸のまち かわさき」をめざして～

「成長」、「成熟」とそれを支える「基盤づくり」の3つの視点で、それぞれの施策を進め、誰もが幸せを感じられるまちの実現を目指していきます。

※最幸とは…川崎を幸せあふれる「最も幸福なまち」にしていきたいという思いを込めて使用しています。

川崎市の「おさいふ」

- 1 「予算」は目的に応じてつくられています。…………… 1

令和3年度予算のはなし

- 2 一般会計は市の予算の中心。最も大きな「おさいふ」です。…………… 3
- 3 市民一人あたりの予算の使いみちは？ …………… 5
- 〈コラム〉家計簿におきかえてみると…
- 〈コラム〉新型コロナウイルス感染症への対応 …………… 6
- 4 市民生活に身近な「市の仕事」。ここにも予算が使われています。…………… 7
- 5 市民満足度の高い行財政運営に向けて取り組んでいます。…………… 8
- 6 令和3年度予算で行う主な事業をチェックしましょう。…………… 9

川崎市の財政を知ろう

- 7 川崎市の財政状況は大丈夫なの？ …………… 13
- 8 扶助費には、時代の流れや社会の様子が反映されています。…………… 15
- 9 人件費は適切な額になるよう見直しに努めています。…………… 17
- 10 市の将来像を確認しながら借入金のバランスを考えています。…………… 19
- 減債基金ってどうして必要なの？ …………… 21
- 知っていますか？これも市の事業なんです …………… 22
- あなたも川崎市をサポートできます！ …………… 23
- 〈コラム〉ふるさと納税によって流出している市税は、本来は、
私たち川崎市民のために使われる貴重な財源です。…………… 24

